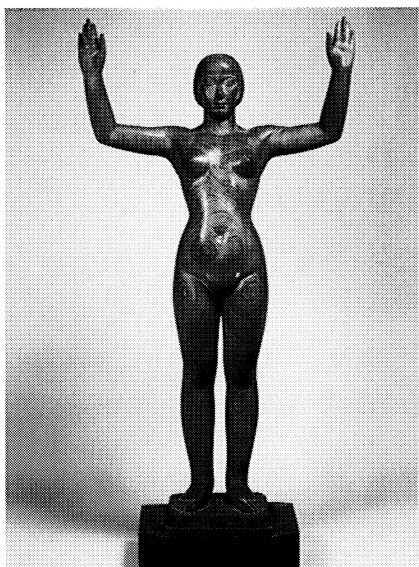


県展50周年記念

文化の窓

# ふくしまの美術

—— 昭和のあゆみ —— 福島県立美術館



赤堀信平「窓」1927年

福島県は、浜通り、中通り、会津地方という地域ごとに、それぞれ特色ある文化を形成してきました。それぞれの地域の気候風土や人間気質に根ざした美術が生まれ、中央でのさまざまな美術動向を反映しつつ独自の展開をしています。そして昭和にはいると、県内でも公募展が開催されるようになり、数多くの作家を輩出するようになります。

この展覧会は、日本画、洋画・版画、彫刻、工芸、書の5つの分野において、昭和初期から約半世紀の間に活躍した県出身、ゆかりの作家62名の優品約100点を一堂に集め、ふくしまの美術のあゆみを考えてみようとするものです。

## 出品予定作家

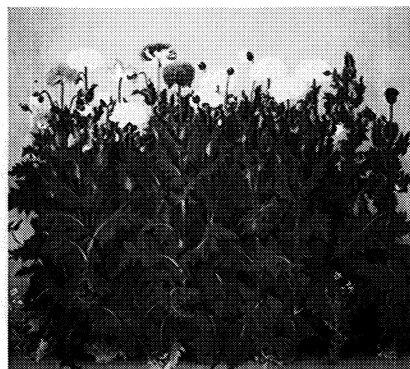
勝田 蕉琴	湯田 玉水
酒井 三良	大山 忠作
太田 正弘	石井 柏亭
渡部 菊二	吉井 忠
佐藤 辰治	若松光一郎
土橋 醇	斎藤 清
佐藤 朝山	赤堀 信平
三坂耿一郎	佐藤潤四郎
	など



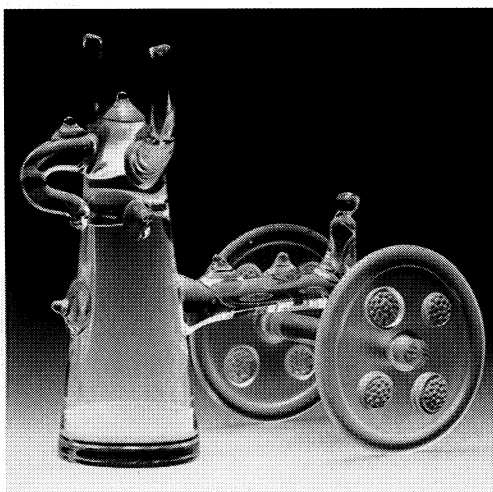
吉井 忠「老農夫」1962年

会期

6月8日(土)～7月14日(日)  
休館日：月曜日



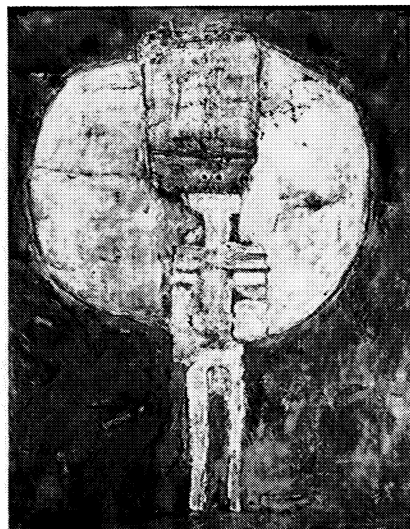
曾津勝巳「罌粟」1934年



佐藤潤四郎「オブジェ・羊車」1980～82年

### 観覧料：

一般・大学生  
＝720円(560円)  
高校生  
＝510円(410円)  
小・中学生  
＝360円(250円)  
※( )は20名以上の団体料金



佐藤辰治「古代の祈り」1962年